

教育目標 学び合い 高め合い 共に伸びる子

重点目標 進んでかかわり、ともに活動する子

目指す子ども像 ○自ら考え学び続ける子 ○思いやりのある言動ができる子
○心身共に健やかな子 ○ふるさと七浦を愛する子

<p>《確かな学力》</p> <p>授業の充実 ○関わり合いを通して進んで課題を解決する児童の育成 (達成目標) ☆国語・算数のワークテストで、期待得点の平均を上回る児童が80%</p> <p>↑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本の定着を図る。 ・学習意欲を高め、主体的な学習活動を促す。 ・対話的な学習活動を重視し、深い学びを追求する。 ・ICT機器を積極的に活用した授業を工夫する。 ・教科等の関連を図り系統的、発展的な指導を推進する。 	<p>家庭学習の充実 ○家庭学習に自主的に取り組む児童の育成 (達成目標) ☆進んで家庭学習に取り組む児童が80%</p> <p>↑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭と協力し、学年に応じた目安の時間、学習に取り組む習慣を身に付けさせる。 ・自主的な学習につながるように、授業の内容と関連をもたせたり、段階に応じた課題を与えたり、学習内容や方法を工夫する。 ・頑張りを見える形で評価する。 	<p>《豊かな心》</p> <p>○正しい判断に基づいたより良い行動ができる倫理観や規範意識の醸成 (達成目標) ☆きまりを守って生活できる児童が80% ☆思いやりのある言動ができる児童が80% ☆いじめ・不登校が0</p> <p>↑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考え、議論する道徳科の授業に取り組む。 ・返事・あいさつの習慣化を図る。 ・正しい言葉遣いや思いやりのある言動を賞賛する。 ・縦割り班活動の充実、学年の枠を超えた全校遊びや活動の継承。 ・アンケートや日常の観察、Q-Uテストから、子どもの見取りを的確に行い、問題の早期発見、対応に努める。 ・教育相談を2か月に1回設け、個別に対話する時間を確保する。 	<p>《健やかな体》</p> <p>○運動習慣の確立 ○好ましい生活習慣の体得 (達成目標) ☆進んで運動に取り組む児童が90% ☆発達段階に応じた、よい睡眠習慣が身に付いている児童が80%</p> <p>↑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力の実態把握と分析を行い、年間を見通した体力づくりを行う。 ・体育の授業を工夫し、運動意欲の向上を図る。 ・体を動かす遊びや集団遊びを励行し、遊び方や運動の仕方を紹介する。 ・睡眠と健康・発育との関連性を意識させ、好ましい睡眠の習慣を身に付けさせる。 ・家庭と連携し、メディアコントロールの力を付ける。 ・食についての指導の場を設定する。 ・学校保健委員会を開催し、様々な立場の方から意見をもらい、改善を促す。
--	---	--	---

《郷土愛を軸にしたキャリア教育の推進》
○地域の人、もの、ことと関わる教育の推進
(達成目標) ☆七浦地区や佐渡について学び、魅力などの発見や理解があったと肯定的に評価した児童が80%

← ・地域の人材・素材を活用した学習の実施 ・七浦地区や佐渡の良さの発見に繋がる単元構成や指導の工夫、改善



学習指導と生活指導の連携

◎子ども同士、子どもと全職員の和を大切に、全校体制で支援する。
◎授業を充実させ、子どもの自己実現を図る。
◎年間を通し、「元気なあいさつ」「はっきりとした返事」「正しい言葉遣い」に取り組む。



<願 い> 保護者…自分自身を大切に、友達と仲良く充実した学校生活を送って欲しい。
教職員…学ぶことや行動の意味を理解し、よりよい価値判断に基づいた主体的な言動ができるようになって欲しい。
地 域…地域のことをよりよく知り、地域を大切にする心をもって欲しい。

《特色ある教育活動の推進》
☆保護者、地域と共に創る学校行事・・・運動会、文化祭
☆地域と共に取り組む活動の推進・・・田んぼの学校、民謡、ボランティア清掃、ジオパーク学習、防災教育

<教育環境の整備>
◎縦割り班による活動を意図的に仕組む
◎JRC活動の計画的な取組
◎「いじめ見逃し0スクール集会」「あったかフレンドメッセージ」「思いやりの木」等を通じた、良い人間関係づくり

<地域との連携>
◎学校運営協議会、七浦地区青少年育成協議会、七浦ドーナツ、農村環境保全組合（田んぼの学校）、二見の夏学校との連携
◎地域コーディネーター、地域ボランティア等の人材の活用
◎台ヶ鼻古墳地域、長手岬、くいなの浜、稲鯨・二見漁港、愛広苑等の自然・施設の活用

